

新潟職能短大通信

技能検定

機械検査三級の取り組み

技能者の技量を認定する国家試験として技能検定制度があります。当校生産技術科、制御技術科の機械系二科では技能習熟度の確認と学習意欲の向上を目的に、平成十九年度より希望者に対して「機械検査三級」の指導を行っています。

この検定は機械技能者必須の測定機であるノギス、マイクロメータなどを使った測定スキルと測定の知識が問われる検定で、実技試験、学科試験ともに合格すると三級技能士に認定されます。

実技試験は課題形状(写真左下)の指示された寸法を制限時間内に測定するものですが、合格には相当の練習が必要です。毎年、試験二週間前ともなると放課後の練習場は受験生で溢れ、練習にも熱が入ってきます。

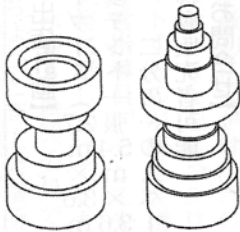
昨年度の試験になります。が、当校制御技術科二年生(受験時一年生)の鹿山大介君が新潟県で二位に入賞し、賞状と特製の銀メダルを頂きました(写真右下)。

百名前後の受験者の中で上位に入賞することは大変素晴らしいことだと思えます。

平成二十二年度は二十五名の学生が機械検査三級に挑戦しました。結果発表は少し先になりますが全員が合格して欲しいですね。毎年この検定試験を通じて学生は一まわり成長する様子が見られます。今後もものづくり教育の一環として技能検定指導に取り組んでいきたいと思えます。



二位入賞者



課題形状

新潟職業能力開発短期大学校
制御技術科 金川 明

「大倉翁と新発田」(十六)

川瀬勝一郎

○「帝劇」

(帝国劇場株式会社)

「帝劇」は明治四十四年の開場で、今年は開場から百年目に当り、マスコミにも取上げられている。大倉翁はこの「帝劇」に深い関わりをもっていたのであった。

「帝劇」は、当時政界の実力者伊藤博文、西園寺公望が、財界の有力者を誘って、従来我が国になかった洋式劇場の創立を目指したのであった。翁はこの勧誘に応じて澁沢栄一などと共に発起人として創立に力をつくし、開場すると澁沢会長のもと取締役として運営に携わっている。

劇場は麹町区(現千代田区)丸の内に、地下一階、地上四階、斬新な西洋風建築として建設され、千七百の全席は椅子席とされた。運営も革新的で江戸時代以来の茶屋を廃止し、切符は前売りとした。さらに役者の地位向上に努めたのも画期的で、劇場専属の役者をおき、当時少なかった女優の養成に力を入れ「伎芸学校」を開設した。翁は熱心な推進者で、第一回卒業

の森律子は「女優はだんだん出てくると思うが、あなた方はその最初の人なのだから、あなた方のやり方いかんで女優の価値が定められる」と期待を語ったと伝えている。

初代澁沢会長の後を受け、大正の中頃から二代目の会長を務めた翁は、七十歳を越していたが第一線で活躍、幸田露伴の新作「名和長年」の上演、中国の人氣女優梅蘭芳の招待など、斬新な企画で劇場の名声を大いにあげている。このころ帝劇は東京の newName となり「今日は三越明日は帝劇」が流行語となるなど人氣が高かった。

大正十二年九月、関東大震災で建物は焼失した。



明治44年に完成した帝国劇場



koyanagi

小柳産業株式会社

TEL 0254-22-7010 FAX 0120-538-587

ご葬儀

思う心たいせつに……

24時間受付

株式会社 花安 新発田斎場

TEL (0254) 22-1320

■斎場 新発田市荒町1521 ■仏事センター 新発田市荒町1490

入園・入学は

かわいく、かつこよく、サンチャンで記念写真!



入園・入学 ドキキャンぺん 3/1(火)~3/31(木) 4/11(月)~5/8(日)

TEL.0254-22-3617

0120-753-393

ホームページをご覧ください
サンチャン
http://www.sanchan.jp/
http://www.online.jp/

心に残る思い出と感動をお届けします
サンチャン
イメージングサービスは会員様専用
▼撮影本誌/新発田・藤沢21日・11日

特典1

撮影料

50%OFF

お1人様
多ポーズ撮影料を
50%OFF

特典2

お母様の

着付とお着物、

着付、

ヘアメイク

無料

(お母様は髪で、

ヘアメイクのみでも

ご利用できます。

※6切2ポーズ以上
撮影の場合

♥入園・入学式当日の撮影ご予約も受付中!